

## 物品購入仕様書

1. 品名 紙幣硬貨入出金機関連PCほか（平石地区市民センターほか2か所）

2. 数量 1式

3. 参考銘柄など

(1) PC本体（Windows11） 1台

DELL : OptiPlex7010 SFF DTOP108-002N1

日本HP : HP Pro SFF 400 G9/CT NEW ビジネススタンダードPC 7E8Y0AV-BJOC

東芝 : dynaDesk DT200/W A613KWB8L51A

(2) 液晶ディスプレイ17型 1台

I-ODATA : LCD-AD173SESW-A

NEC : LCD-AS173M

(3) レーザープリンター 1台

Canon : LBP241

RICOH : SP2300L

(4) バーコードリーダー 1台

システムギア株式会社 : PDC-70

4. 基本的要件（機能，性能，規格）

(1) PC本体について，以下の性能を有していること。

【上記PC性能要件】

OS : Windows 11 (Pro版)

CPU : インテル® Core™ i5 プロセッサ

メモリー : 8GB～

ストレージ : SSD 256GB～

フレームワーク : .NET Framework2.0SP2 系統および3.5 系統

モニター解像度 : 1024×768 以上

インターフェース : RS232C (※)

(※上記インターフェースがない場合は，変換ケーブル対応でも可とする。

参考銘柄 : エレコム USBtoSerial 変換ケーブル UC-SGT2)

プリンターポート : ネットワークプリンターへの出力も可能

CDドライブ : あり (アプリケーションインストール用)

(2) 上記PC本体に対応する5年間の保守サポートを有していること。

(3) レーザープリンター，液晶ディスプレイ17型，バーコードリーダーについては，上記PC本体に接続した場合，上記PC本体を含む各機器において正常な動作確認がとれていること。

(4) レーザープリンターについては，モノクロ印刷が可能な機器であり，本体サイズは，窓口付近のカウンター等で使用するため W400×D400×H300mm 以内の大きさのものであること。

## 5. 納入条件

- (1) 当該物品の納入にあたっては、平石地区市民センター及び雀宮地区市民センターに設置の紙幣硬貨入出金機と併せて使用できるよう、設置及び設定費用を含めたものとする。
- (2) 上記機器に更新となり、不要となったPC等（以下のとおり）について引き取りを行うとともに、内蔵又は接続されている記録媒体について、復元不可能な状態とする措置を講じること。

### ○不要PC等一覧

#### 【平石地区市民センター】

- ・PC（メーカー：mouse computer, 型式：MCC109PBK2, 台数：1台）
- ・液晶ディスプレイ（メーカー：iiyama, 型式：ProLite E2008HDD, 台数：1台）
- ・プリンター（メーカー：canon, 型式：satera LBP3100, 台数：1台）
- ・バーコードリーダー（メーカー：System Gear, 型式：PDC-019-060-UP, 台数：1台）

#### 【雀宮地区市民センター】

- ・液晶ディスプレイ（メーカー：I・ODATA 型式：LCD-AD172SEW, 台数：1台）
- ・バーコードリーダー（メーカー：System Gear, 型式：PDC-019-060-UP, 台数：1台）

※雀宮地区市民センターについては、不要なPC, プリンターは無し。

#### 【上河内地区市民センター】

- ・PC（メーカー：FUJITSU, 型式：FAVD15001, 台数：1台）
- ・液晶ディスプレイ（メーカー：I・O DATA, 型式：LCD-AD172SEW-A, 台数：1台）
- ・プリンター（メーカー：EPSON, 型式：LP-S120, 台数：1台）
- ・バーコードリーダー（メーカー：System Gear, 型式：PDC-019-060-UP, 台数：1台）

## 6. 納入場所

No.	施設名	住所
1	平石地区市民センター	宇都宮市下平出町158番地1
2	雀宮地区市民センター	宇都宮市新富町9番4号
3	上河内地区市民センター	宇都宮市中里町181番地3

## 7. 納入期限

令和6年3月25日

## 8. その他

- (1) 納入の際は、事前に納入予定日時を平石地区市民センター及び雀宮地区市民センターの担当者と十分協議のうえ、指示する場所に設置すること。
- (2) 取扱及び操作に関する説明を十分に行うこと。
- (3) 設置後、梱包材等は引き取ること。
- (4) 納入については、納入期限によらず、可能な限り早期に納入を行うこと。
- (5) 同等品で見積もりしようとするものは、事前に「同等品確認票」にカタログなど仕様の分かる資料を添付の上、契約課物品契約グループまで提出し承諾を得ること。